



シルバー人材センター通信

平成23年
第22号
4月25日発行

みなみえちぜん



発行：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター
編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会
住所：福井県南条郡南越前町今庄第 84 号 24 番地の 1
TEL.0778-45-1102 FAX.0778-45-1851

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況【3月末現在】

総会員数 308 名

男性会員 147 名

女性会員 161 名

地区別懇談会を開催

平成二十二年度地区別懇談会が開催されました。各地区の参加人数は次のとおりです。

開催日	開催地区	参加人数
1月19日	南条	65名
1月20日	今庄	37名
1月21日	河野	20名

地区別の見直しについて

各地区において職員数の見直しを図り、平成二十三年度より新たに4班を増班することになりました。

◎南条地区

東谷、脇本、清水地区は東谷班と脇本・清水班になります。

◎今庄地区

合波、大門、孫谷、荒井、八飯地区は合波・大門班と八飯・荒井班および孫谷班になります。

◎河野地区

糠は糠1班・糠2班になります。

会費の改定について

新年度(平成二十三年)より年会費が二千円となります。



主なご意見

- ・就業ルールを度々違反する会員には罰則が必要ではないか。
- ・公社等における会員の就業について公平な就業機会を確保してほしい。
- ・最低賃金の改定もあり、配分金の値上げ交渉をしてほしい。
- ・就業については複数会員の就業で就業率向上を図ってほしい。
- ・発注者より直接の依頼があった時、会員は安全就業の面から必ずセンターに連絡すること。

シルバーのつどい

二月十五日(火)南条保健福祉センターにて八十四名が参加し、シルバーのつどいが開催されました。

会場は元気が出るような手づくり看板、ポスターで飾り付けし楽しく童心に戻ったようでした。最初は音楽事務所の上島ゆみ先生の演奏で、合唱しながら、みんなで歌いました。また健康運動指導者の平野奈保美先生による健康体操を全員で輪になり楽しくカラダを動かしました。お昼は、前日から準備をして作ったまぜごはん弁当はおいしかったと好評でした。

初めての試みでしたが、これからも会員をはじめ地域の皆様と共に参加出来るつどいになりたいと思います。



安全・就業開拓 合同委員会報告

三月二十二日(火)合同の委員会を開催し、年間の経過報告と新年度の計画等についての検討を行いました。

1. 二十二年度の事故状況について

傷害・損害事故件数ともゼロ件

2. 会員の就業状況について

現在の会員 三〇八名

3. 二十三年度の計画(案)について

◎安全パトロール実施

◎安全講習会開催

◎安全チラシ作成

◎会員増強への取り組み

◎センター事業紹介チラシ作成

4. 検討事項

◎パトロール時において安全保護具等の未着用者へのペナルティ

二十三年度は徹底のみとする。

二十二年度は、皆様の努力により無事故、無災害を継続中であり大変喜ばしい事であります。今後も事故ゼロに向け会員の安全意識の向上や、会員数の増強を図り、センター一丸となった取り組みを推進します。会員各位のご理解と、ご協力をお願い致します。

会員アンケートの集計報告

● 調査票の配布数

配布数	306 件
-----	-------

● 調査票の回収率

	会員数	回答数	回収率
男 性	146 名	105 名	72%
女 性	160 名	118 名	74%
合 計	306 名	223 名	73%

今回は、新たに企画提案型事業を始めたことからアンケートを実施しました。地区連絡員さんのご協力で回収率は男女とも 70%を超えました。

企画提案型事業の導入について知っていますかの問いに対し、知っている 53%。知らないが 47%とほぼ拮抗していました。新規事業の周知徹底について工夫が必要だと感じました。

本事業では、介護予防、環境、教育、子育ての各部門で事業の展開をおこない、参加された会員からは大変好評を得ていますが、行事の告知や会員相互の情報交換手段に工夫が求められました。

● 広報紙に関する事項

広報紙毎月読む	161	79.7%	(21 件は無回答)
あまり読まない	41	20.3%	
計	202		

全体を読む	139	ふるさとばなし	6
情報記事を読む	41	企画提案紹介	6

広報紙についてはほとんどの方が読まれていて、発行が待たれている様子がよみとれました。

● 安全対策について

安全対策の一環として安全パトロールを実施していますが、今後の運動のポイントとしての最重点はという問いに対し、各自の自覚向上が最優先とのご意見でした。併せて講習会の開催や、パトロールの強化、安全防具の備えなど安全を取り巻く環境の整備についても関心が高かった。

● これからの要望

私たちの組織は、高齢者の臨時的、短期的就労の場確保で自分に見合った就業というのが最優先します。そのことを受け、就業先の確保に対するご意見が最も多く 83 件、次いで多いのが地域密着型事業の推進 60 件、会員同士のふれあいの場づくり 59 件と、就労・会員同士の融和に対する対策強化が望まれていました。

● ご意見【抜粋】

1. 会員同士の交流の場を増やし、各自の思い思いの話をしてはどうか。
2. 仕事ができる楽しさ嬉しさをかみしめています。
3. 仕事上での安全は大事ですが、交通安全のシルバーでの特別講習を実施してほしい。結構危ない運転の方を見受けます。

(ご意見は原文のまま掲載させていただきました。)

平成二十二年 度 賛 助 会 員

賛助会員としてのご協力を賜りました。

青山観光サービス株式会社

医療法人山本会

シルバーケア日野

岩崎義雄(南条蓮生産組合)

越前たけふ農業協同組合

株式会社 国府印刷社

株式会社 サカ工設備

株式会社 坂川組

株式会社 高野組

株式会社 ダイエイ

株式会社 東信自動車

株式会社 野崎工務店

株式会社 宮川造園

株式会社 未来住建

川端屋(川端信雄)

共栄樹脂株式会社

坂川建設株式会社 南条本店

鯖波建設株式会社

社会福祉法人ほのぼの苑

西洋フード・コンパスグループ

株式会社

大和建設株式会社

テクノス株式会社

中日本ハイウェイ・

メンテナンス北陸

南越建設株式会社

南条郡森林組合

南条木材株式会社

日本モリマー株式会社

ノースランド株式会社

ハウスドクター株式会社

日野産業株式会社

福井部品株式会社

平三郎金物店

北栄株式会社

ホクエイメンテナンス

有限会社

堀口酒造 有限会社

松井保険事務所

南越前町商工会

山友建設株式会社

(五十音順敬称省略)

ご協力いただきました賛助会員様には諸情勢厳しい折にもかかわらず、当センター運営に対し特段のご理解、ご配慮を賜り深謝いたしております。

平成二十二年度は酷暑となり、連日、屋外での作業には苦勞を強いられ、さらに、この冬は記録的な豪雪と多くの困難があった年でもありました。しかしながら、皆様方からの温かいご配慮のもと、事故もなく会員ひとり一人が元気に就労させていただき誠にありがとうございました。

さて、新年度は政府による事業仕訳による大幅な補助金の削減がなされ、地域で働く高齢者の就労機会の削減など、厳しい状況下ではありますが、日頃の皆様からの後押しに支えられ、更に地域貢献できるように努力して参ります。本年度も何とぞよろしくお願いいたします。

企画提案型事業

伝承技術 縄ない作業はじまりました!

今年 2 月から縄ない作業をはじめ、当初は機械の調整や久しぶりに見る懐かしい機械に戸惑いしましたが、やはり昔とった杵柄、除々に立派な縄に仕上がりました。

【社大野市シルバー人材センターで交流研修会】

3 月 16 日、独自事業で縄ないを实践、縄の販売まで行っている大野市シルバー人材センターへ縄ない作業班 6 名が交流研修に行ってきました。

交流研修会に参加して

工程中の中で生産性を高める工夫に感激しました。まだまだ初歩ですが、当センターでも会員の知恵を集めし事業を進展させたいとの思いが湧きました。

会員 兵江啄雄



規模の大きさに驚き、縄の品質の高さに感動! 当センターでも大野市の活動に一步でも近づきたいと思いました。

会員 高橋定治



今回の交流研修はとても参考になったようです。今後の縄ないに生かし、品質の高いものを作ろうという思いで帰路につきました。(^ _ ^)



ふたつとぼなし

鷹岩

日野山の中腹にそびえたついている奇岩は、鷹岩と呼ばれています。昔、この山のおもむき、多作というとき吾市というかわい子男がいました。その日は、一点の雲もない青空が広がっている小春日和でした。多作は、朝から山へ木出しに行き、妻のおよしは、かいたがいく張り物などをしながら、留守番をしていました。ひなたでは、まだ歩かれない吾市が、父の手づくりのおもちやに心を奪われていました。およしは、ひと仕事が終わったので、次の仕事を取り出しに家の中へ入ろうとしたとき、日なたであそんでいた吾市の、突然火がついたように泣き叫ぶ声が、耳をつんざきました。およしが何事かと出てみると、あそんでいる筈の吾市の姿が見えませんが、およしは狂気のようになって、眼を周辺に走らせました。何気なく空を仰ぐと、大空を一羽の荒鷲が、何物かをつかんで羽音高く飛び去っていくところでした。それはまきれもなく、吾市が鷲につかまれているのでした。およしの足許の地が崩れそうになり、全身の血が逆上しました。「返せやあ」と、のども張りさげんばかりに叫びながら。荒鷲の行方を追いは

めました。追い続けている内に、およしは鷹岩の上に来ていたのです。なおも「吾市返せえ、吾市返せえ」と叫んでいましたが、そのときには、もう荒鷲の姿は、どこにも見えませんでした。およしの振り乱した髪やつり上がった眼尻に夕日が映えて、いっそう哀れさをのびせました。そのとき、一羽の鷹が鳴く音色もさみしく南を指しておよしの上を飛んでいったのです。狂気のようなおよしの眼には、それが先ほどの荒鷲に見えたのでしょうか。「おお、吾市を返せえやあ」と手を出したそのとき、およしは中心を失って、数十尺の谷間へ真つ逆さまに落ちていきました。村人が、およしの屍骸を見つけたのは、翌日の昼下がりの頃でした。そのあと、春風 秋雨、幾十年後の今でも鷹岩の下へ行くと、「吾市返せえ、吾市返せえ」という、哀れな声がかかるとも聞かなくてくるのであります。

(南条のむかしぼなしより抜粋)



お知らせ

INFORMATION

「今庄そばまつり」に
出店します。

五月二十二日に開催される「今庄そばまつり」に模擬店を出店いたします。今年恒例となった朴葉めしと企画提案型事業の一つでもある伝承手仕事のわら細工・パチンコ・お手玉の販売を予定しています。ぜひ、ご利用ください。

第七回通常総会開催のお知らせ

開催日時

平成二十三年五月二十五日(水)

午後一時三十分開会

開催場所

今庄総合事務所 四階ホール

新入会員のご紹介

- 糠 前川すが子さん
- 馬上免 鈴木 詔一さん
- 瀬戸 岡本 愛子さん
- 以上 3名の皆さん

二月から三月までの加入者

よろしくお願
いたします。



一時預かりの家「おんぶ」 平成22年度の実績報告

(11月から3月末まで)

	開所日数 (日)	利用者数 (人)	利用時間 (h)
11月	16	20	111.0
12月	7	10	68.0
1月	6	8	36.5
2月	13	15	70.0
3月	18	36	119.0



預かり内容としては、
・就職活動
・母親の通院(歯科等)
・兄弟の育児検診
・美容室に行く
・家族の都合
などの様々な理由です。
必要に応じて短時間から長時間まで気軽にご利用ください。専門保育士が常駐しています。

理事会報告

開催日 平成二十三年二月二十三日

審議事項

- ① 新入会員の入会承認について
- ② 連合交付金の変更に伴う二十三年度事業計画の見直しについて
- ③ 平成二十二年年度予算の補正について
- ④ 総会までの主要日程について
- ⑤ 平成二十三年度主要行事について

報告事項

- ① 地区別懇談会の開催結果について
- ② 会員アンケートの結果について
- ③ 第一回「シルバーのつどい」開催結果について
- ④ 子ども一時預かりの家「おんぶ」の丹南保健事務所の現地検査結果について
- ⑤ 公益社団法人実地検査報告書の提出について
- ⑥ 会員の入・退会状況報告について
- ⑦ 平成二十二年一月末事業実績報告

理事会では、国の事業仕分けに伴う補助金削減による事業計画の見直しを審議しました。事業実態について県労働政策課の現地検査結果を報告し、了承されました。新年度からの事業方針では、会員相互の安全就業意識高揚と、センター事業の更なる地域貢献についても意見がかわされました。

編集後記

未曾有・想定外という言葉がとび交った東日本大震災の発生以来、連日テレビから流れてくる想像を絶する惨状ばかり。そして平穏な日々を過ごしていることに、ただ申し訳れなく落着かない気持ちになったのは私だけではないかっと思ひます。被災された皆さんに何かひとつでもお役に立ちたい、何ができるかと全国の人々が手を差し伸べています。必ず日本が再生することを信じましょう。

さて、企画提案型事業もワラ仕事、竹炭、子ども一時預かりの家「おんぶ」健康教室「シルバーのつどい」など一歩一歩前に進みはじめました。「有害鳥獣対策」としてのパチンコ作りは福井新聞にとりあげられ、県下各地からたくさんお問い合わせがあり反況を呼んでいます。

今年度は更に更に確かな歩みとなるように、会員皆さんの知恵と経験をお借りして「共助共助」の精神のもと楽しみながら取組んでいきたいと思ひます。今年もこの通信やチラシを通じて、会員の皆さんに詳細をお知らせします。ですので積極的に参加してください。シルバー人材センターに興味のある一般の方の参加もお待ちしております。

広報委員長 杉本佳子